広報
いまかね
健康で勤労にはげむ明るい町にいたしましょう。（町民憲章より）

ねばりと根性の耐久レース

『ガンバッテー』と沿道の町民から盛んな声援を受けながら力走する生徒と『数え子たちには負けられん』とマイペースの近江先生（65歳）は足どりも軽くエッサカホイホイ。（写真）

桧山北高校の伝統行事の「耐久レース」が6月21日行われ、国道沿は若人の熱気でいっぱいだ。このレースはねばり強さ、根性を養おうーと毎年行われており、今年で4回目。男子は学校から瀬棚町役場往復の24㌔、女子は学校から今金駅前往復の15㌔を完走するもので、全校生徒760人が歯を食いしばって健脚を競いあいました。

《記録》 男子1位 田崎正紀君 （タイム1時間38分45秒）
女子1位 小野久美子さん （タイム1時間14分16秒）

'76年
7月号
No. 217

鈴岡会館の建築工事費など

一般会計　一億七千四百万円を追加

第2回定例町議会

第二回定例町議会は、六月二十四、二十五日の二日間開かれ、補正予算、条例制定など議案十一件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

また、町長から今年度各事業の進捗状況などの行政報告がありました。

この議会で決まったおもなことは次のとおりです。

昨年改良が終った中央線九百三十㍍は、九月上旬には舗装が完了

◇一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ一億七千四百六十九万八千円が追加され、予算総額は十八億八千九百四十七万二千円になりました。

追加のおもなものは、今金農協の馬鈴薯貯蔵センター建設に伴なう農業構造改善事業補助に一億五十九万三千円、道路改良舗装工事として高校線六百三十㍍、御影線三百二十㍍、豊寿園線二百五十㍍の工事費に五千二百八十六万三千円、鈴岡会館建築工事費に九百八十一万円、同備品購入費に百四十八万九千円、地籍調査事業費に五百二十万三千円、豊田線用地測量及び設計委託料に百二十九万四千円、宮の下橋上部設計委託料に二百二十八万九千円、今小屋体改修工事及び排水路改修工事に五百五万七千円、神丘小、美利河小教員住宅改修工事に百三十万円、総合体育館環境整備工事に二百二十万円、テレビ受信工事に六十七万九千円などとなっています。また、瀦川住吉線林道開設工事の三千百三十七万円は山振等幹林道として道営事業に採択されたため減額されました。

これに対し歳入は、道支出金九千二百三万二千円、町債五千三十万円、町税千五百九十八万一千円、国庫支出金六百二十九万二千円、繰越金九百三十五万四千円が見込まれました。

◇特別会計補正予算

国保会計事業勘定では、国庫負担金補助金還付金など二百万円が追加され総額三億四千百六十三万二千円に、国保会計施設勘定では医療用備品購入費など百四十八万三千円が追加され資本的支出総額は九百二十五万一千円に、簡易水道会計では、水質検査手数料など五十六万七千円が追加され、総額七千百九十五万円になりました。

◇町職員の育児休業に係る給与等に関する条例の制定

医療施設、社会福祉施設の看護婦、保母及び女子教育職員等の育児休業に必要な事項を定めました。

◇専決処分の報告

昭和五十年度一般会計補正予算のうち災害復旧事業債に百十万円が追加され予算総額は十八億六千六百八十二万三千円になりました。

◇意　見

六議員から出された「自治体病院の財政対策」に関する要望意見書が議決されました。

◇請　願

農協、農民連盟から五十一年産米の政府買入価格を正味六〇㌔当り二万百二十円以上とすること、米の買入制限の撤廃、外国産麦の輸入削減、米飯学校給食の施設、運営費助成の拡充など米穀政策の確立についての請願が採択され、町議会から関係機関に対し要望意見書が提出されました。

◇工事請負契約の締結

住吉生活改善センター新築工事の請負契約の締結が承認され、工事費千三百七十七万円で五十一年十月三十日までに完成します。

一般質問

定例町議会で町政に対して一議員から一般質問があり、町長が回答しました。

◇特別豪雪地帯の指定による町の政策と方向は

豪雪地帯対策特別措置法に基づき、本年四月九日に国土庁から今金町が新たに指定を受けた。今回指定を受けたのは、岩内町・枝幸町・洞爺村の四カ町村で、この特別豪雪地帯に指定されますと、各省庁においても雪害対策が積極的に推進され、具体的には、基幹町村道の道の代行事業、克雪管理センター建設事業、小中学校の職員住宅の建設事業、凍雪害対策事業、除雪機の導入などについて、国庫補助金の補助率のかさ上げなど、財源措置の面からも非常に有利になる点がありますので、今後十分本制度の運用を図りながら、関係機関と連携を密にして施行していきたい。

◇人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い石井照子さん（本町）が再び推薦されました。

◆委員会審査報告◆

定例町議会において総務常任委員会から所管事務調査の結果、次のような意見が報告どおり決定されました。

▽種川地区水泳プール設置の陳情は、全町的に検討すべきものとして、その趣旨を採択し、本町の学校プール建設について積極的に検討されたい。なお、当面の対策として今小プールの全町的高度利用計画を推進されたい。

世帯平均七万九百円に

国民健康保険税の税率決まる

◇国民健康保険税条例の一部改正

当初予算の税収見込は昨年に比べて一五％の伸び率で計上されていましたが、被保険者の負担を極力軽減するため、前年度繰越金七百八万円と基金からの繰り入れなどで、保険税は前年度実績に比べ一〇・五％増に押えました。

これにより今年度の税率が、所得割百分の四・九三（前年の二〇・二％増）資産割百分の七〇・七（六・七％減）均等割（ひとり当り）七千四百八十円（一四％増）平等割（一世帯当り）一万四千六百四十円（一三・五％増）に改められたものです。

なお、一世帯当りの平均税額は七万九千九百十二円（前年の一一・六％増）ひとり当り二万四百六円（前年の一二・六％増）になります。

また、保険税の納期は従前、当該月の十六日からとなっていたのを、その月の一日から納入できることになりました。

低所得者に対する軽減措置も改められ、所得十九万円以下の四人家族で二万三千五百円の減税、また、十九万円を超える所得の場合は、家族一人ふえるごとに対象所得が十四万円ずつ加算され、四人家族では所得六十一万円で一万二千五十円の減税になります。

児童扶養手当等が引き上げられます

五月の第七十七通常国会で児童扶養手当法、特別児童扶養手当等の支給に関する法律の一部が改正され、本年十月から、それぞれの手当が引き上げられます。

児童扶養手当は、父母が婚姻を解消した児童とか父が死亡または廃疾の状態にある児童を養育している方に義務教育終了まで支給されるもので、児童一人の場合、月額一万五千六百円から一万七千六百円に、二人の場合は一万六千四百円から一万九千六百円になります。

特別児童扶養手当は、現在、精神または身体に障害のある二十歳未満の児童の養育者に支給され、一級障害児一人につき一万八千円から二万三百円に、二級障害児一人につき一万二千円から一万三千五百円に引き上げられることになりました。支給要件や詳しいことは役場福祉課に問い合せ、まだ申請されていない方はすぐ手続きをしてください。

昭和50年度の決算状況

五千九百万円の黒字

昭和五十年度の各会計は五月三十一日出納閉鎖され、そのあらましがまとまりました。

これによると四会計の歳入総額は二十六億五千三百四十万五千円、歳出総額は二十五億九千三百八十五万七千円、差し引き五千九百五十四万八千円の残。このうち、千七百五十万二千円を基金繰り入れとし、四千二百四万八千円を五十一年度に繰り越しました。

会計別決算は次のとおり。

☆**一般会計**　歳入十八億九千三百二十万八千円、歳出十八億七千三百八十五万二千円（繰越九百三十五万四千円）

☆**国保事業勘定**　歳入二億九千五百八十一万五千円、歳出二億八千百五十三万五千円（繰越七百八万円）

☆**国保施設勘定**　収入四億三千八百六十二万四千円、支出四億千三百二十八万九千円（繰越二千五百三十三万五千円）

☆**簡易水道会計**　歳入二千五百七十五万八千円、歳出二千五百十八万一千円（繰越二十七万七千円）

つなぎあう手と手で非行のない社会

青少年の非行を防止しようーと、ことしも七月一日から一カ月間〝社会を明るくする運動〟が実施されています。この運動は、地域住民がそれぞれの立場で協力して犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。　最近は、急激な社会経済の変動に伴う価値観の多様化、情報のはんらんなどの世相を反映して、ごく普通の家庭の少年による非行が増加するなど、内容的にも従来からの悪質凶悪な非行に加えて、集団万引や自動車等の窃盗、暴走族集団の暴力事犯、シンナー等有機溶剤の吸引、性の逸脱行動などのいわゆる遊び型ないし逃避型の非行が増加する傾向にあり、まことに憂慮すべき状況にあります。子どもが不良化する原因にはいろいろ複雑な問題がからんでいますが、このような社会の動きから〝家庭や地域での無感心〟がゆるがせにできない大きな原因となっていることは見のがせません。

次代をになう青少年の非行を防止し、その健全な育成を図ることは、関係諸機関・諸団体はもとより、国民すべてに課せられた責務であることを自覚して、自分たちの家庭や周囲から非行となる原因を除き、明るい住みよい町にしましょう。

◇感謝します◇

◎愛情銀行（預託・払出し）

▽由浅秀夫さん（旭町）から十万円、阿部幸作さん（東町）から五万円、沼口光栄さん（丹羽）から二万円をそれぞれ豊寿園に

▽町内の一住民から五千円、上村益太郎さん（東広町）からトドマツの苗木三百本を光の里学園に

▽栗山幸雄さん（東町）から五万円を町社協の運営資金に

▽今金町建設協会（庄司定見会長）から五十年度剰余金の中から十万円を光の里学園と豊寿園にそれぞれ寄付されました。

自転車公園オープン

さあ乗ろう ここなら安全 みんなの広場

（今小5年＝藤沢秀樹君の標語）

家族連れ400人が楽しむ

自由に訓練コースで自転車を乗り回す子供たち

昨年の五月、自転車に乗って輪禍の犠牲となった今金市街地の藤村愚ちゃん（六歳）の尊い教訓をきっかけに誕生した自転車公園が五月三十日、子どもたちの期待をあつめてオープンしました。

この公園は、増加する自動車の輪禍の波によって、小学生の楽しみである自転車のりを市街地から追いやってしまい、いまだに市街地の自転車乗り入れは禁止されている状態で「なんとか子どもたちが安心して遊べる広場を」ーと市街地のみなさんの要望にこたえて町交通安全運動推進委員会（会長河端町長）が今金橋下流の河川敷地八㌶を借り受け、百八十万円をかけて自転車コースと花壇を造ったもので、昨年十一月末完成し今日の公開開きを楽しみに待っていたものです。

自転車公園内には、五百五十㍍の外周コースと内面コース百四十㍍にS型や細い道幅の訓練コースがたくさんあります。また、色とりどりのタイヤを並べた十一カ所の花壇は、それぞれ町内会や団体が維持管理を受け持ち、四月に桧山北高の農業科からもらったパンジーなどの草花を今金婦人会の応援で植えられ、すばらしい環境となりました。

この日行われた公園開きは、日曜日の陽光を楽しむ家族連れやチビッコたち四百人が参加。豊ちゃんのお母さんから町長へ花束が贈られたあと、公園内の交通安全標語入選児童を表彰し、テープカット。早速コースに乗り出した子どもたちは、自転車の早乗り、還乗り競走や各種コースのテストに元気いっぱいに挑戦。また、この日は救急主催の町民サイクリングの一団が北桧山へ向う途中で公園に立ち寄り、壮快なペダルきばきで外周コースを一周、観衆の拍手に送られて浮島へと出発するなど、自転車の楽園にふさわしい活力に満ちあふれた公園開きでした。

◎交通ルールみんなで学ぼう自転車公園（今中一年　加藤政志）

公園を美しくしよう

「みんなの花壇が草だらけ、わしらの手で草取りしよう」と今金老人クラブのお年寄りたち三十人が、六月二十日歩け歩け運動を兼ねて受け持ちの花壇の手入れをしたあと、雑草で生い茂る町内会の各花壇も整備。「これで公園を訪れる人の憩いの場になるでしょう」と楽しそうに花を眺めていました。

〝ご利用ください〟

『交通遺児等の育成資金』

全国に設置されている自動車事故対策センターでは、自動車事故の発生を防止するために自動車運転者の適性診断と運行管理者の指導・講習を行ったり、自動車事故の被害者で生活に困っておられる方へ生活資金の貸付などを行っております。そのうちの「交通遺児等貸付」についてお知らせします。

◘貸付を受けられる方

交通遺児または自動車事故により重度後遺障害が残った方の子弟で、0歳から中学校を卒業するまで貸付します。

◘貸付金額　遺児1人ごとに、はじめに一時金として8万円、育成資金として月額7千円、中学卒業後、高校、大学等に進学する場合は、卒業するまでお待ちします。利子は無利子です。

◘貸付が終ってから6カ月又は1年まで据置、以後20年以内の均等払い。（年賦、半年賦、月賦のいずれかを撰択できます。）

◘貸付申込は自動車事故対策センター函館支所（電55－1731番）か役場町民課交通安全係へ。

第6回　産業まつり

とき／8月14日～16日
主催／今金町産業まつり振興会
催し／千人おどり、仮装カー、自衛隊音楽演奏会、パレード、軽馬競技、愛犬展覧会

気軽な服装で参加を
とき／8月14日　町民センター
対象者／昭和31年1月16日から昭和32年1月15日までに生まれた人

第28回　成人祭

国縫陸橋近くの国道交差点

感応式の信号機に注意

国道二七七号線と五号線が交差する交差点で、今春新設されました陸橋近くの交通信号機や一方通行の区分が、まだ十分承知していない運転者が多いので、次の図解により信号機の見方と一方通行の進行方法をおしらせします。

▼国道二七七号線から五号線へ出る場合（図解㋑と㋺）

㋑左折は、信号機A（黄点滅）より徐行して一番左側の道路を進行し、五号線の直進車（後方車）があるときは、一旦停止し、その後進行します。

㋺右折は、二七七号線の中央分離帯の左側の道路を進行し、停止線で止まります。正面の信号機Cが青になってから右折します。

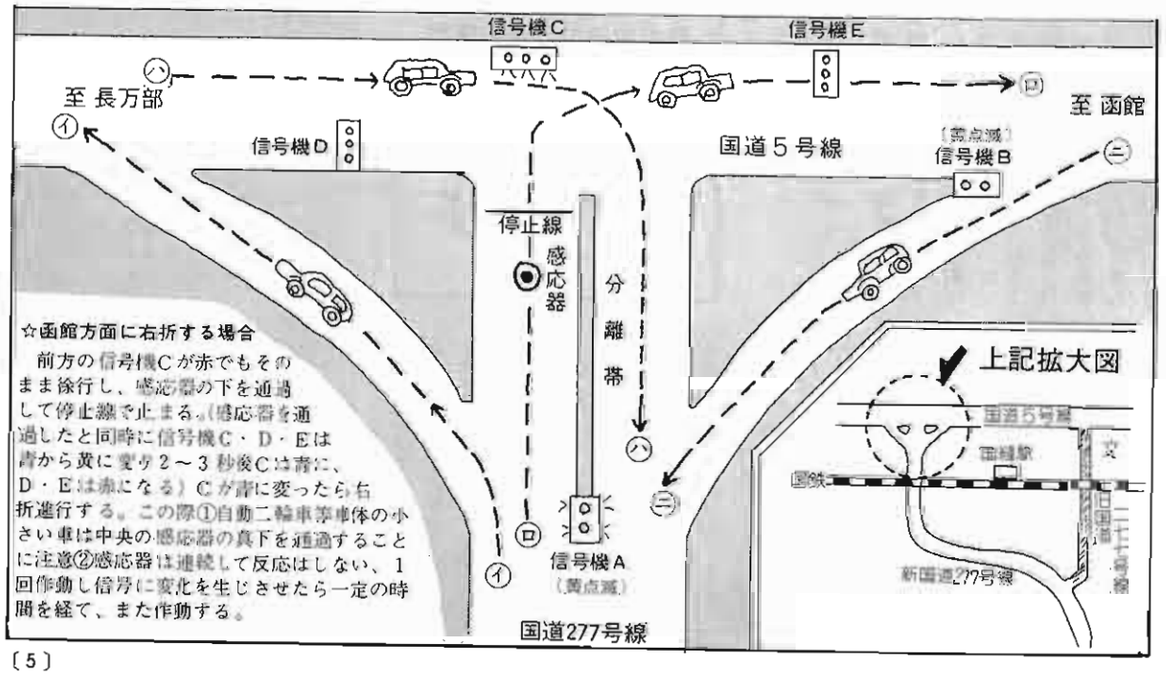
㊟　ここの交通信号機は、感応式といって国道二七七号線から五号線函館方向へ右折する車輌が交差点に接近すると、信号機が自動的に青に変ります。これと反対に五号線を通る車輌に対しての信号は常時青になっていますので、感応器が作動する停止線まで進行することが必要です。

▼国道五号線から二七七号線に入る場合（図解㋩と㋥）

㋩　長万部方向から右折するときは、信号機Eが青の時進行し、前方から直進する車に注意して右折し、中央分離帯の左側の道路へ進行します。

㋥　函館方面から左折するときは一番左側の道路へ進行します。

㊟　国鉄踏切を通過する旧国道二七七号線は、六月十五日より大型車の通行が禁止になりましたので、ご注意ください。



新規格の軽四輪車は限定されない免許が必要

昭和五十一年から軽四輪車の排ガス、安全対策の関係から、排気量が三六〇ccから五五〇ccに、車の長さが三㍍から三・二〇㍍に、幅が一・三〇㍍から一・四〇㍍に変更され、新規格の軽四輪車が販売されています。

従来の軽四輪は、審査未済の普通免許で運転できましたが、新規格の軽四輪車は限定されていない普通免許でないと運転できません。

町内には、限定普通免許の方が多数おりますが、限定解除をするためには公安委員会が実施する技能審査（学科免除）を受けなければなりません。受験の申請やくわしいことは北桧山警察署におたずねください。

〝50ccバイクでもヘルメットを〟

昨年の七月から自動二輪車（51cc以上）を運転したり、同乗する人は、必ずヘルメットを着用しなければ違反となり道路交通法で義務ずけられていますが、最近の事故実例では50cc以下のバイクでヘルメットを着用していないための死亡事故が発生しています。

50cc以下のバイク（原動機付自転車）は、法には規制していませんが、身の安全の為に、ぜひヘルメットを着用して運転するよう心がけてください。

国民年金

年齢年金、16%アップ
十年で月二万五百円に

国民年金の財政再計算期を迎え注目を集めていた給付額等の引き上げが大幅に改善されましたのでおもな内容をお知らせします。

【拠出年金関係】

▽年金額の引き上げ

老齢年金については、保険料納付ずみ期間一月につき計算単価が八百円であるのを千三百円に引き上げ、保険料納付ずみ期間25年の場合の年金額が二十四万円から三十九万円（月額三万二千五百円）に引き上げられました。しかし、国民年金制度がスタートしたのは昭和三十六年四月からなので、25年間加入者は昭和六十一年にならないと受給者は出てきません。

そこで、経過的な老齢年金の額についての特例として、十年年金等被保険者期間が25年未満で支給される経過的な老齢年金の額の加算について、一月につき三百円であるのを五百円に引き上げ、十年年金の年金額が十五万円から二十四万六千円に、五年年金が十五万六千円から十八万円に引き上げられました。

なお、母子年金等の加算額は加算第一子に限り八百円から二千円に改善されました。

死亡一時金もアップ

保険料を納めた期間が三年以上あって、年金を受ける前に死亡した場合に支給される死亡一時金は現在、三年以上十五年未満が一万七千円、十五年以上二十年未満が二万一千円ーの二本立てでしたがこれを一本化すると同時に、三年以上二十年未満で二万三千円に引き上げられました。

▽保険料額の引き上げ

定額保険料は本年四月から千四百円ですが、五十二年四月分から月額二千二百円に改定されます。附加分は現行の四百円です。

年金の種類	改善内容（月額）
・老齢年金（25年）	28,300→32,500
（10年）	17,687→20,500
（5年）	13,000→15,000
・障害年金（1級）	35,375→41,250
（2級）	28,300→33,000
・母子・準母子・遺児年金	28,300→33,000
・死亡一時金	17,000→23,000

【福祉年金】

▽年金額の引き上げは、下表のとおりで、ことし十月から実施されます。

▽所得制限の緩和

受給権者本人に所得がある場合、老齢、障害者の収入限度額は夫婦で百二十万円から百五十三万円に、母子は二百六十七万円から二百九十六万円になります。また、扶養義務者、配偶者の収入限度額は、扶養親族五人の場合、現行のまま据え置きで、実施は本年五月からです。

公的年金の併給制限は二十四万円から二十八万円に緩和され、本年十月から実施されます。

年金の種類	改善内容（月額）
・老齢福祉年金	12,000→13,500
・障害福祉年金（1級）	18,000→20,300
（2級）	12,000→13,500
・母子・準母子福祉年金	15,600→17,600

愛の血液助け合い運動

8月12日にひまわり号が来町

最近は外科手術の進歩によって多数の人命が救われておりますがこのかげには輸血用保存血液が大きな役割を果たしています。

血液は、科学の進歩した現在でも人工的に作ることはできません。

本道では、交通事故、労務災害をはじめ、癌、心疾患などに使われる保存血液の量は、年間約四万八千リットルであり、年々急激に増加する傾向にあります。この量を確保するためには、年間約二十八万人の方々の協力がなければなりません。

例年、特に盛夏期には、血液が非常に不足しますので、七月一日から三十日までの一カ月間、全国一斉に「愛の血液助け合い運動」が行われます。

今金町には八月十二日に移動採血車『ひまわり号』が来町します。

この機会に、みなさんの一層のご協力をお願いいたします。

現在、国においては、献血者の善意に報いるため、血液代金の無料化を実施していますのでもれなく申請してください。

日ごろから健康に心がけ、献血に進んで協力されるとともに、万一輸血の必要な時などのご相談は血液センター、保健所、役場、病院におたずねください。

生活改善だより

町民一人ひとりが自分の生活を見直し、むだを省いて「生活の合理化」をはかろうと昭和49年4月からスタートした今金町生活改善運動は、みなさんのご協力により大きな成果をあげてありますが、6月17日、昭和51年度の総会において冠婚葬祭の簡素化として次のような取り決めを行いましたのでみなさんのご協力をお願いします。

▶婚礼披露宴会について

招待者の範囲は親せき、友人、親交のある方々にとどめ参集者の人数を200人以内に制限し、会費も2,500円以内とし、赤飯や引き物を出さないようにする。また、披露宴での祝辞なども宴会の合間に行うなど、式次第の方法などを改善して2時間以内で終らせる。

▶お祝、見舞、香典の袋を採用

のし袋の裏面に『お返しの心づかいはいりません』などの語句を入れて印刷し、一枚5円程度で頒布することにより、虚礼を廃しまごころだけを贈る運動を推進する。

▶葬儀祭壇費用の段階別貸出

祭壇の費用について最少限度の使用料を確認して、4段階に区別した金額を公表する。

おしらせ

■水道の契約水量変更は申し出を

月の水道使用料金は前年度の平均使用料金を概算払いとして毎月納入していただいておりますが、今年も5月末でメーターの検針を行い過不足を精算いたしますので、とくに超過料金の多い方は月の契約水量を変更するよう水道係まで申し出ください。

■町道田代線の田代橋が交通止め

田代線の田代橋が延長工事のため昭和51年10月末まで通り抜け出来ませんので、廻り路として今金橋をご利用ください。とくに、通学生にご不便をおかけしますので父兄の方々のご協力をお願いいたします。

■中小企業の〝お盆金融〟を融資

道信用保証協会では、中小商工業者に対して〝お盆金融〟の申し込みを受け付けています。

申し込み先は町内の金融機関で8月10日までです。

▷融資金額　1企業700万円以内
▷資金使途　運転資金
▷融資期間　1年以内
▷融資利率　各金融機関の利率
▷担　　保　原則として必要
▷詳しいことは役場商工観光課か商工会、取扱金融機関へ。

■障害年金の受給者は現況届を

昨年7月15日以前より厚生年金および船員保険の障害年金を受けている方は、7月15日までに現況届を提出しましょう。これは、年金を受けている方が引き続き年金を受ける権利があるかを確認するためです。これらの方には、社会保険庁から用紙をお送りしていますので説明書をよく読んで必要事項を記入してください。

ご贈答に、お出かけに
たばこは必ず町内で買いましょう
（昭和50年度分の町たばこ消費税は20,473千円、たばこ20本で16円91銭の消費税が今金町に入ります）

■所得税第1期分の納税は
7月31日まで

所得税は、第1期（7月）第2期（11月）第3期（3月）に分けて納税することになっており、このうち第1期、第2期分として納める税額については前年分の納税額を基に税務署で計算し、一定基準額以上の方に6月中旬に通知しました。なお、本年6月30日現在の状況で本年分の所得を見積ると前年分より少なくなると見込まれるときは、予定納税額の減額承認の申請（期限7月15日）をすることができますので、八雲税務署にご相談ください。

■北方地域元居住者の動態調査

道では、領土復帰対策および元居住者の援護対策上の基礎資料とするため、元居住者の実態調査を行っています。

調査の対象は、昭和28年8月15日現在、歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の各島に生活の本拠があった方およびその家族です。

対象者には、直接調査票を郵送し提出方をお願いしていますが、移転先住所が不明のために返戻されるもの、また、引揚後の住所が転々として全く不明で調査票の郵送不能なものなどがあり、現在のところ調査票を提出された方は、全体の70%です。。　。

この調査は、毎年継続して行い元居住者の実態をは握して完全な基礎資料を作成するものですから調査票の届かない対象者や未提出の方は、御協力をお願いします。

詳細は、道庁領土復帰北方漁業対策本部又は社団法人千島歯舞諸島居住者連盟本部および役場福祉課にお問い合せください。

家庭教育シリーズ

夏休みの家庭学習

子どもたちにとって、楽しい夏休みが目の前にきているが、夏休みの家庭学習は、いままで身につけてきた学習の習慣を長い休みのために、忘れてしまわないようにという配慮から、効果的にさせるようにしたいものである。

▽自主的に計画させる

〝勉強をいつするか〟〝どのくらいの時間をするか〟という計画を立てさせ、それを具体化した時間割りをつくらせたいものである。

▽勉強時間を協定させたい

勉強をしている子どものところへ、近所の友だちが遊びにきたり、水泳などに誘ったりすると、それこそ気が散って勉強に身が入らなくなる。そこで、できるだけ子ども同志が相談して、勉強の時間帯を一定しておき、その時間はお互に訪問や遊びへの誘いかけを、遠慮するように決めておくとよい。

▽勉強の結果を見てやる

子どもが勉強をすませたら、親はできるだけその結果を見てやり励ましや賞詞を与えるべきである。その場合必ずしも答えの誤りを指摘して指導する必要はないし、また、むずかしくて指導できないとしても、決してためらう必要もないと思う。（それは先生の役目）

要は、子どもが計画どおり、熱心に勉強したかどうかについて、あるいはほめ、あるいはたしなめて、勉強の喜びと意欲をもたせてやりたいものである。

▽長編ものの読破をさせたい

夏休み中に年令相応の長編名作読み物を与えて、読破させるような試みをぜひ取り入れ、読書の感想などについて親子が話し合うのも大変意義のあることだと思う。

（神丘小学校長）

保健コーナー

7月の保健日程は、次のとおり町民センターで行います。
お気軽にご利用ください。

▶妊産婦検診＝9日・午後1時30分～3時
▶胃腸病（がん）検診＝12、13、14日午前5時30分から受付します。
▶一般健康相談＝14日・午後1時30分～3時
（毎月定期に血圧を計りましょう）
▶乳幼児健康相談＝23日・午後1時30分～3時

7月の休日当番医

11日
北桧山町国保病院　☎④5321
18日
今金町　富田医院　☎②0324
25日
北桧山町国保病院　☎④5321

農薬の取扱いは慎重に

最近は、次々といろいろな農薬が開発され、その安全な使い方と危被害の防止について呼びかけておりますが、薬害や中毒などの事故が発生しています。農薬の使用にあたっては毒性をよく理解し、十分注意して使用しましょう。

毒性の強いものや危険性のあるものは『毒物及び劇物取締法』によって、これを販売するときは、買う人の住所、氏名、使用目的を確認して譲受印を押させることになっており、買ったあとの保管については、盗まれたり紛失することのないよう鍵をかけるなど、十分に注意しましょう。

万一盗難に会ったり紛失したときには、必ず、警察署へ届出てください。

また、次のことを守り、農薬を正しく安全に使用しましょう。

▽農薬を散布するときは、必ずゴム手袋、マスクなどをし、服装を整え、農薬の取扱いは慎重に行い、身体の悪い人、著しく疲労している人などは、散布作業に従事しない。

▽散布作業は、日中の炎天時をさけ、朝夕の涼しい時間を選び、二～三時間で交替する。

▽作業時は、手足はもちろん、全身を石けんでよく洗い、作業期間中は、衣服を毎日取り替える。

▽作業後は、酒を飲んだり、夜ふかしをしないようにする。

▽作業後、めまいがしたり、頭痛がしたり、気分が少しでも悪くなったときは、医師の診断を受ける。

▽使用後の空びん、空袋などは、地下水または河川水を汚染したり、その他保健衛生上の危被害が生ずるおそれのないよう適切に処分し、みだりに放置したり河川に捨てたりしない。

農薬危害防止運動月間

5月1日～8月31日

納期内に納めよう

固定資産税《二期》

国民健康保険税《一期》

七月三十一日まで

住民の動態

	前月にくらべて
人口	9,538 (＋13)
男	4,701 (＋6)
女	4,837 (＋7)
世帯	2,699 (＋6)

（5月31日現在の住民基本台帳人口）

◇おたんじょうおめでとう

藤倉　里志（優　三男）稲　穂
菊地　功（健　長男）南栄町
渋沢　篤憲（孝一　長男）末広町
藤倉美姫子（誠一　二女）南栄町
橘　裕介（宣雄　長男）八幡町
杉内　貴史（浩二　二男）曙　町
伊藤　由記（博　二女）商工団
川崎　嘉之（正美　長男）栄　町
鈴木　康之（正七郎　二男）曙町
小西　美奈（治男　二女）御影
伊藤ひでみ（秀一　長女）金　原
澤口　克彦（恵克　二男）八　束
吉本　辰也（富夫　長男）鈴　岡
黒宮　由江（一三　長女）中　里

◇いつまでもしあわせに

西田　岩夫＝桜井美代子　高美町
宮澤　三昭＝辻　比奈子　商工団
植田　尤一＝中込くに江　上種川
鈴木　眞＝鷲野　敏子　鈴　岡
町河　進＝小沼美代子　神　丘
山崎　嗣夫＝菊地　雅子　旭　町
早坂　幸男＝坂間　栄子　稲　穂
大平　政三＝八重樫喜美　日　進
羽土　康秀＝山内美穂子　大和町

◆おくやみもうしあげます

小田島シゲ　八十歳　高美町
伊藤　博義　七十三歳　花　石
河島やすの　七十八歳　白　石
水木　ナリ　七十五歳　曙　町
奥田　カ代　六十九歳　種　川
西館　テン　五十六歳　種　川
和田　佐市　七十五歳　八　束
新居マサノ　八十三歳　金　原
松浦　一二　七十九歳　種　川
佐々木福松　四十五歳　種　川

（五月分）

＝広報＝トピックス

■函館陸上自衛隊が労力奉仕

陸上自衛隊第二十八普通科連隊第四中隊の一行七十五人が移動訓練を兼ねて六月十七日来町。自転車公園の雑草刈と今金小百合保育園の広場を整地（写真）するなど労力奉仕に汗を流した。

■国道の歩道改修工事が急ピッチ

今金市街地の国道二七七号の歩道改修工事が、九月のお祭りまでに終わらせようと急ピッチ、昨年は北側が完了、今年は電話局前から明治乳業前までの千二百㍍を基礎からやり直し、歩道と車道の接続もゆるやかな斜面に切り替えるので子供や自転車も楽に通れます。